

## 2-2. 効率よく作図を行うための設定(一般-1)

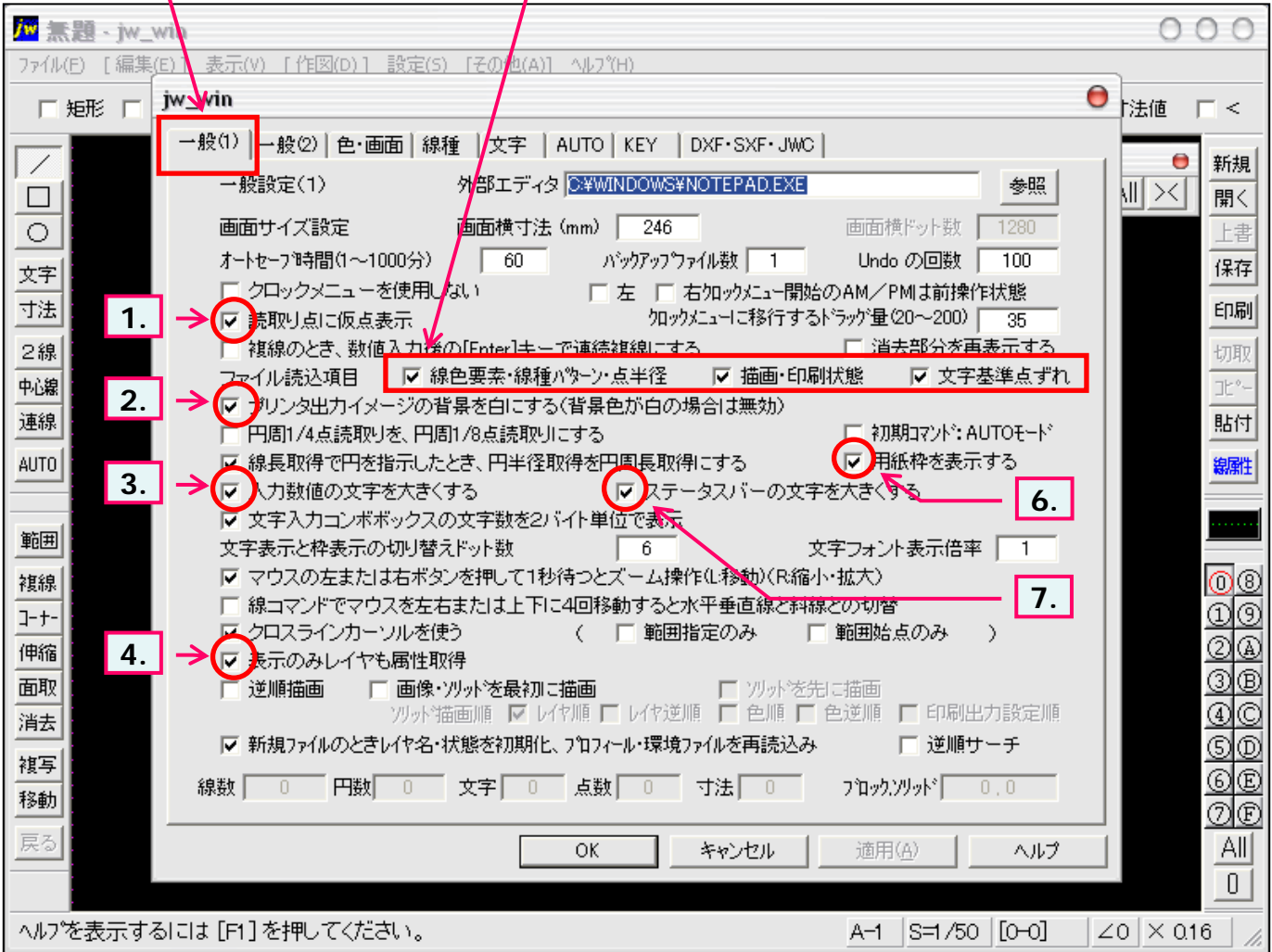
### 使用環境を設定:一般(1)

ここでは環境設定「一般(1)」を見ていきます。

設定の意味がよく分からない場合はとりあえずこの画面のように設定してみてください。

注1.

5.



注1・・・「一般(1)」のタブが一番手前に表示されているのをご確認ください。

下記項目へチェックを入れてください。

#### 1. 「読取り点に仮点表示」

マウス右クリックにより読み取った端点等に丸印が仮表示されます。

#### 2. 「プリンタ出力イメージの背景を白にする」

印刷時に用紙色が白(印刷イメージと近い)で表示されます。

#### 3. 「入力数値の文字を大きくする」

数値を入力する部分の数字が大きく表示されます。

#### 4. 「表示のみレイヤも属性取得」

表示のみ(編集不可)のデータも属性取得が可能になります。

#### 5. ファイル読込項目の「線色要素・線種パターン・点半径」、「描画・印刷状態」、「文字基準ずれ」

ほかの方が作成された図面(.jww)内容を再現できます。

💡 ここにチェックがない場合は作成者の意図しない画面表示・印刷結果となる場合があります。

#### 6. 「用紙枠を表示する」

1-5(2)で出てきた用紙枠が表示されます。

#### 7. 「ステータスバーの文字を大きくする」

1-5(1)以降で紹介している「ステータスバー」部分の文字が大きく表示されます。

💡 属性・・・線や文字の要素(線色・線種・書き込んであるレイヤ・レイヤグループ等)